

# Tower Brace Set

タワーブレースセット No. MSY480

## 取扱説明書

**AutoExe**  
A New Driving Sensation

株式会社オートエクス

〒135-0051 東京都江東区枝川2-15-8  
TEL 03-6458-7251 FAX 03-6458-7261

この度は、オートエクス タワーブレースセットをお買い上げいただき誠にありがとうございます。本書は、当製品を車両に組み付ける前に行う作業、組み付ける時の注意点が記載してあります。作業を行う前に必ずご一読いただき、お取付の際には本書に従って作業を進めていただくようお願いいたします。また、作業終了時には本書を必ずお客様にお渡しください。

### ご注意 ※当製品の装着に際し、以下の注意事項を厳守してください。

1. 本書に記載する説明に従って装着を行うこと。本書に記載する以外で、当製品の取付上やむをえない場合を除く製品の加工・改造・分解および、車両の改造は絶対行わないこと。
2. 当製品の通常の取り付けに関しては、法律に定める自動車分解整備の項目に該当するものではありませんが、作業の方々は自動車整備を専門に3年以上経験がされている方、又は当該経験者の監督下で作業が可能な方を原則とします。
3. 純正部品の取外・取付作業は、マツダ(株)発行の整備解説書を参照して作業を行うこと。
4. 当製品の装着は、下記に記す適合車種欄に記載する車両にのみ行うこと。
5. 製品は、原則としてクレームには応じかねますので、あらかじめご了承ください。また、車体に改造が施されていたり、純正でない部品が取り付けられていた場合、または日常点検を怠ったために発生した事故等については、一切の責任を負いません。

### 適合車種

RX-8 SE3P 全車

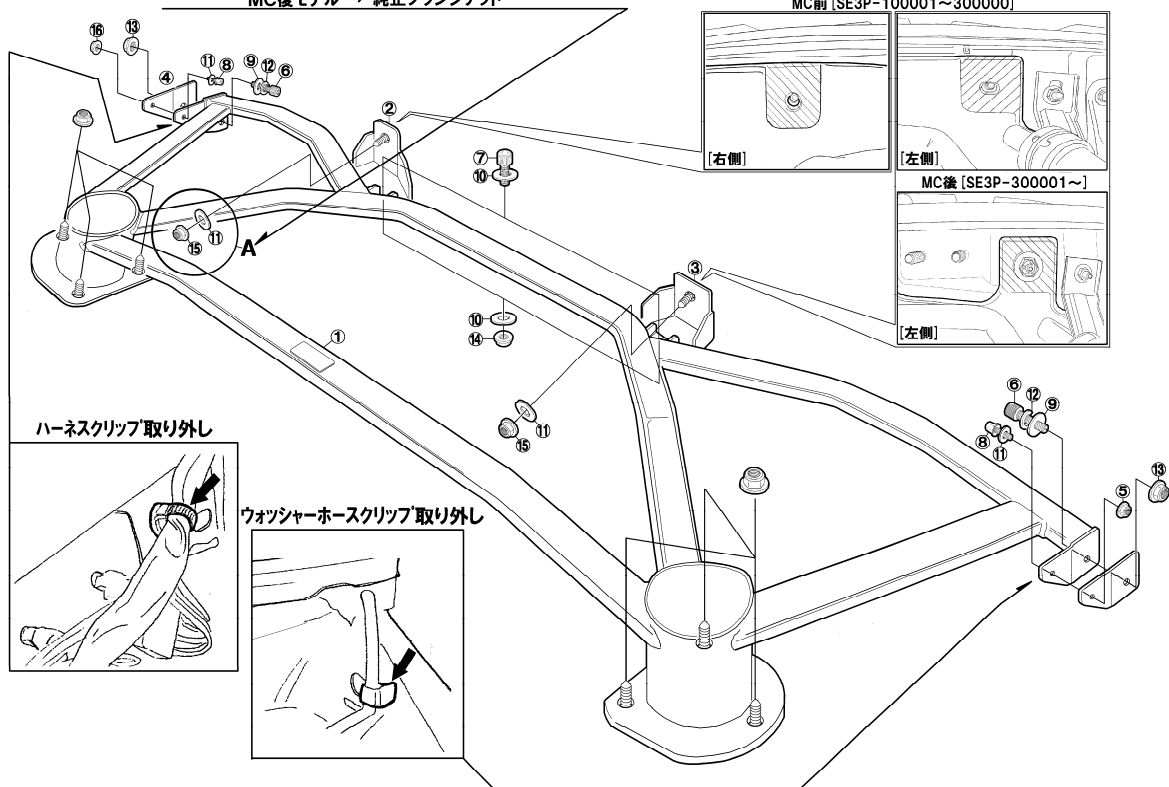
### 装着手順【フロントセクション】

No.	品名	仕様	数	No.	品名	仕様	数	No.	品名	仕様	数
①	フロントタワーブレース	スチール製レド塗装	1	⑦	ヘックスボルト(中)	M8×25	2	⑬	フランジナット(大)	M10	2
②	マウントブラケット(右)	スチール製レド塗装	1	⑧	セムスボルト	M6×20	2	⑭	フランジナット(中)	M8	2
③	マウントブラケット(左)	スチール製レド塗装	1	⑨	プレーンワッシャー(大)	M10	2	⑮	フランジナット(小)	M6	4
④	バックプレート(右)	スチール製ユニクロ	1	⑩	プレーンワッシャー(中)	M8	4	⑯	タイラップ		2
⑤	バックプレート(左)	スチール製ユニクロ	1	⑪	プレーンワッシャー(小)	M6	4	⑰	スポンジテープ		2
⑥	ヘックスボルト(大)	M10×25	2	⑫	スプリングワッシャー	M10	2				

1. エンジンカバーと図示部分のクリップ(右側:ハーネスクリップ 左側:ウォッシャーホースクリップ)を取り外します。
2. 純正タワーバー及び、ブラケットを取り外し、図示を参考にバルクヘッドの断熱材の一部を切除してください。
3. 左右のフロントサスペンションタワーのナット(左右各3個)を取り外し、フロントをジャッキアップしてスタッドボルトを下に押し込んだ状態で①フロントタワーブレースを車両にのせます。※スタッドボルトを押し込まないとスタッドボルトが邪魔をしてタワーブレースをのせることができません。
4. 左右のフロントタイヤを取り外しインナーフェンダーの一部をめくりします。※バックプレートを裏側から入れる際に手が入りやすくしておいてください。
5. ④⑤バックプレートをインナーフェンダーの内側に入れて付属ボルトを使用して固定します。※この部分の取付ポイントは装着性を考慮した為、フリーの状態では若干ボディから浮かせてあり、ボルトを締め込むことにより隙間が無くなるように設計されています。
6. フロントサスペンションタワーのナットを固定します。(左右各3個)
7. 1. で取り外したクリップ類の代わりにタイラップで①タワーブレース本体にハーネス、ウォッシャーホースを固定します。
8. エンジンカバーの斜線部を切除して付属のスポンジを貼付し、車両に装着して作業完了です。

※図示A部 MC前モデル → ⑪プレーンワッシャー⑮フランジナット  
MC後モデル → 純正フランジナット

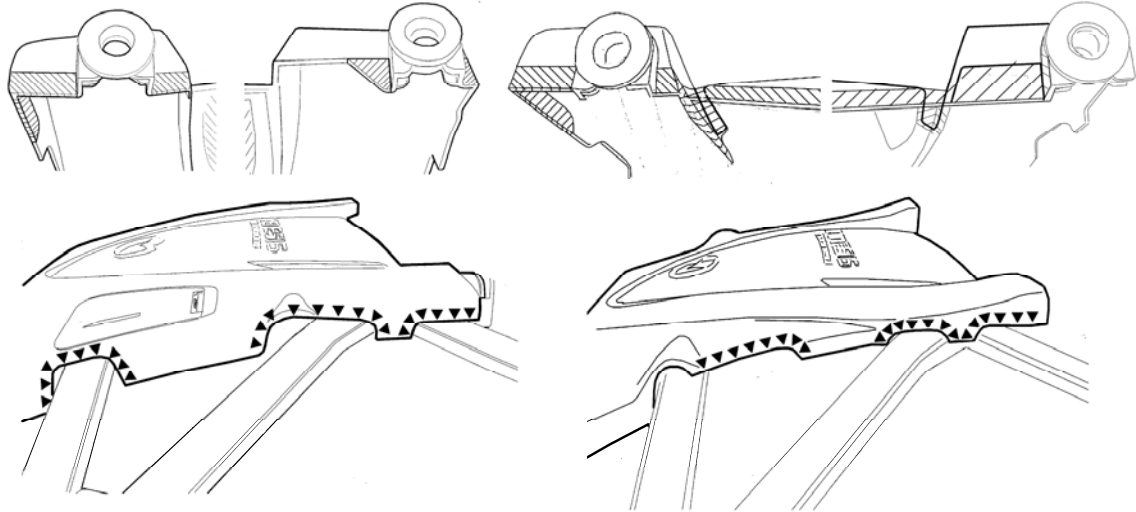
■断熱材加工 図示斜線部の断熱材を切除してください。  
MC前 [SE3P-100001~300000]  
MC後 [SE3P-300001~]



**エンジンカバー加工** ※斜線部及び、マーキング位置を図示を参考に加工してバーの逃げを確保して下さい。

MC後 [SE3P-300000~]

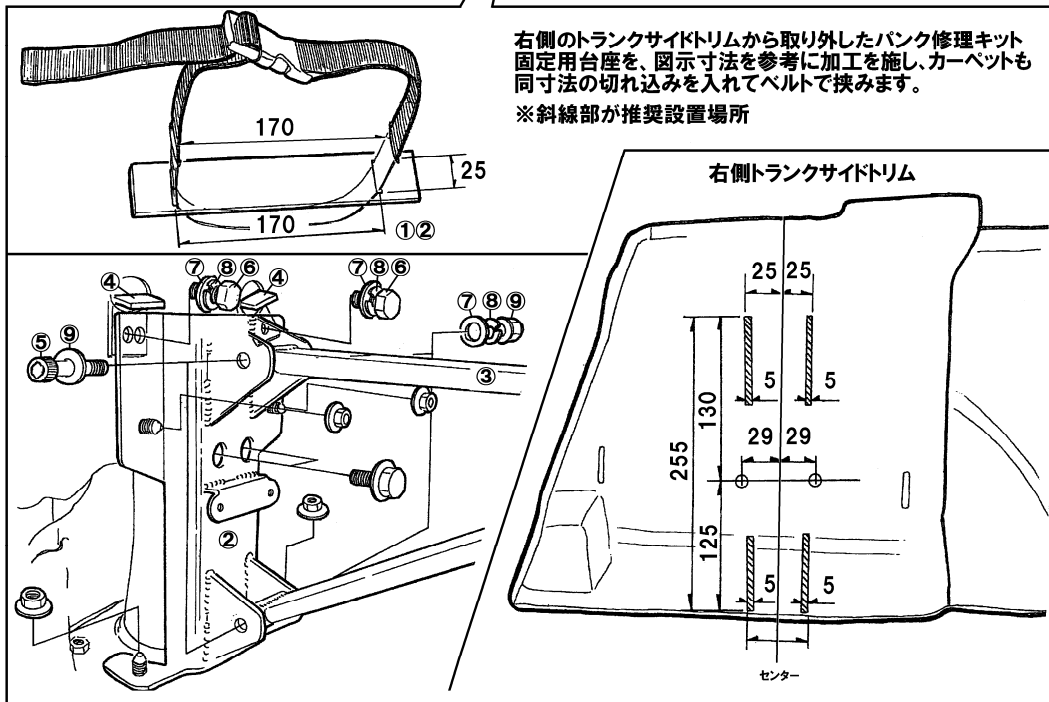
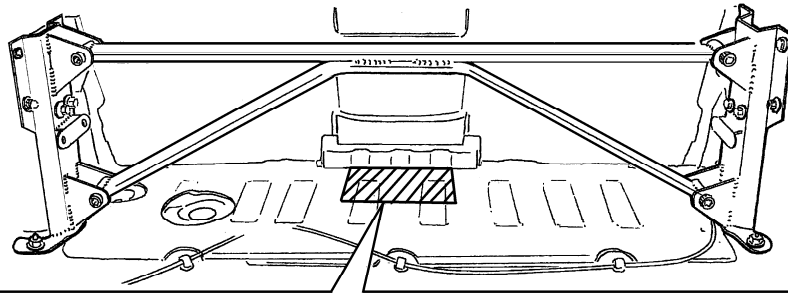
MC前 [SE3P-100001~300000]



**装着手順【リアセクション】**

No.	品名	仕様	数	No.	品名	仕様	数	No.	品名	仕様	数
①	リアタワーブラケット(右)	スチール製レッド塗装	1	④	L型ナット	M10	4	⑦	ブレンワッシャー(大)	M10 対応	8
②	リアタワーブラケット(左)	スチール製レッド塗装	1	⑤	ヘックスボルト	M10X65	4	⑧	スプリングワッシャー(大)	M10 対応	4
③	リアブリッジバー	スチール製レッド塗装	1	⑥	ボルト	M10X25	4	⑨	袋ナット	M10	4

1. リアのトランクエンドトリム、左右のトランクサイドトリムを取り外します。
2. 左右のサスペンションタワー部に装着されているダンパーブラケットを取り外します。※本製品の装着に際し、この部品は使用しません
3. リアサスペンションタワーのナット(左右各2個)を取り外します。
4. 純正ボルト、付属ボルト類を使用して①②リアタワーブラケットを装着します。
5. 右側のトランクサイドトリムのバンク修理キット固定用台座を、図示寸法を参考に加工して台座を取り外します。
6. 取り外した台座を図示寸法を参考に加工して移設します。
7. 左右のトランクサイドトリムの斜線部を図示寸法を参考に切り抜きます。※加工した左右のトランクサイドトリムとトランクエンドトリムを装着します
8. 付属ボルトを使用してリアブリッジバーを固定して作業完了です。



右側のトランクサイドトリムから取り外したバンク修理キット固定用台座を、図示寸法を参考に加工を施し、カーペットも同寸法の切れ込みを入れてベルトで挟みます。

※斜線部が推奨設置場所